

# 令和4年度 事業報告

## 1 概要

令和4年度は、新型コロナウイルス対応の緊急事態宣言が発令されてから2年が経過し、オミクロン株という極めて感染力の強い変異株に翻弄された1年であった一方で、感染対策の緩和に大きく踏み出した1年でした。

感染対策の緩和により、様々なイベントなどが再開され、世の中に賑わいが戻ってきました。

当センターにおいても、各種事業の再開やイベントにおける会員拡大の取り組みなどを進めてきましたが、未だにコロナ発生前の状況には回復しておらず、厳しい事業運営を求められてきました。

こうしたなか、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員が長年培ってきた豊富な経験、知識、技能を活かして働くことにより、健康で生きがいのある生活を送り、社会参加による「生涯現役社会」の実現、活力ある高齢社会と地域づくりに努めてまいりました。

当センターの令和4年度末の「会員数」は、416人で前年度末に比べ8人、実際に就業した会員数を示す「就業実人員」では10人の減少となるなど、新規加入会員を上回る会員の退会やそれに伴う就業者の入れ替わりが多くなっています。

また、事業実績のうち「受託件数」は、公共事業が減少したため、全体で6.1%の減となり、「契約金額」では、最低賃金を考慮し配分金単価を平均3%引き上げましたが、全体で約146万円、0.7%の減少となっています。

今後のシルバー事業を推進するうえで新規加入会員の拡大と新規就業先の開拓が喫緊の課題となっています。

そのほか、「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、飛び石事故の増加を踏まえ、作業現場を見直し、危険箇所の作業をお断りするなど安全就業の徹底に努めました。

事業実績対前年度対比の詳細については、下記のとおりです。

項目	令和4年度	令和3年度	増減	伸び率
会員数	416人	424人	△8人	△1.9%
就業実人員	392人	402人	△10人	△2.5%
就業延人員	41,991人	43,578人	△1,587人	△3.6%
受託件数	3,327件	3,542件	△215件	△6.1%
契約金額	197,682,397円	199,143,889円	△1,461,492円	△0.7%

※ 派遣事業除く

## 2 主な事業内容

### (1) 安全就業の推進、事故防止

ア 事故発生件数が多い、草刈班、剪定班の班長会議を開催し、安全就業の徹底を図りました。

また、就業する全ての会員に対して安全就業の推進のためのチラシを送付し、会員の安全意識の向上と事故防止を図りました。

イ 前年度の事故多発を受け、安全委員及び安全就業推進員による安全・適正就業パトロールを強化するため、回数を1回増やし5回実施しました。

パトロールや安全就業巡回の強化等により傷害事故の発生件数は2件減少しましたが、賠償事故は1件増加しました。

また、昨年度多発した車両事故は4件の減少となりました。

○安全就業パトロール実施状況

4月、7月、9月、11月、2月に実施（現場訪問件数 11件）

○安全就業推進員による安全就業巡回の実施状況

年間巡回日数 99日（巡回現場件数 406件）

○事故の発生状況

	傷害事故		賠償事故		車両事故	合計
	住居と就業場所との移動中	就業中	住居と就業場所との移動中	就業中		
4年度	0件	2件	0件	6件	1件	9件
3年度	1件	3件	0件	5件	5件	14件
増減	△1件	△1件	±0件	+1件	△4件	△5件

ウ 草刈り、草取り、剪定、屋外清掃、駐車場等整理など屋外で作業を行う会員の熱中症予防や寒冷環境下で作業を行う会員の健康リスクを予防するため、空調服や電熱服の購入に対し、一部助成（購入費の半額、空調服上限1万円、電熱服上限3千円）を引き続き実施しました。

○空調服購入費の助成者数 10人（助成額 1人当たり 6,280円）

○電熱服購入費の助成者数 1人（助成額 1人当たり 3,000円）

## (2) 適正就業の遵守

ア 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づき、令和3年度の愛知県の最低賃金が28円引き上げられたことから、令和4年度から平均3%の配分金単価の引上げを実施しました。

また、令和4年度の愛知県の最低賃金が31円引き上げられたことから、令和5年度に向けて配分金単価の引上げについて検討しました。

## (3) 会員の拡大、就業機会の拡充

ア 会員の拡大や就業機会を拡充するためには、シルバー人材センターを知っていただくことが重要と考え、チラシを作成し全戸配布したほか、シルバーだより、市広報などを通じて情報提供を図りました。

○シルバーだよりの発行（2回） 令和4年7月、令和5年1月

○チラシの配布（全戸配布） 令和5年3月

イ 月2回入会説明会を開催すると共に、女性会員拡大のため、女性限定の説明会を1回開催しました。

○入会説明会（女性限定説明会含む）

	実施回数	出席者数	仮会員登録者数	登録率
4年度	23回	104人	67人	64.4%
3年度	24回	97人	62人	63.9%
増減	△1回	7人	5人	0.5pt
増減率	△4.2%	7.2%	8.1%	—

○女性限定の入会説明会（再掲）

開催日及び参加者数 令和5年2月7日 16人

ウ 4年ぶりに開催された市民祭に参加し、シルバー事業のPR活動に努めたほか、シルバー人材センターの認知度を計るためのアンケート調査を実施しました。

また、新型コロナの影響で中止していた会員による清掃等のボランティア活動を再開し、活動を通じて広くシルバー人材センターについて周知しました。

(4) 組織体制の充実

ア 令和5年10月から導入予定のインボイス制度について、シルバーだより（53号）に記事を掲載し、会員への周知に努めました。

イ インボイス制度の導入は、シルバー事業に大きな影響を与えるため、特定費用準備資金の活用について検討し、事業計画を策定しました。

ウ 最低賃金の引上げ、諸物価の高騰及びインボイス制度の導入などによる事務経費の高騰により、事務費の引上げについて検討しました。

エ 各種制度の改正等に伴い、当センターの規程等を制定改廃するため、理事会に諮りました。

- 令和4年5月18日理事会決議
  - ・個人情報保護に関する規程（改正）
- 令和4年11月16日理事会決議
  - ・事務費規程（改正）
  - ・特定個人情報事務取扱規程（改正）
- 令和5年1月18日理事会決議
  - ・印章規程（改正）
- 令和5年3月15日理事会決議
  - ・職員就業規則（改正）
  - ・職員給与規程（改正）